第10回ファインバブル学会連合シンポジウム

「泡にこだわる、泡を究める」

主 催:ファインバブル学会連合

特別協賛: 化学工学会 反応工学部会反応場の工学分科会

協 賛: 日本混相流学会ファインバブル技術分科会, 化学工学会 粒子・流体プロセス部会

気泡・液滴・微粒子分散工学分科会、日本ソノケミストリー学会、

ファインバブル産業会、京都大学微細気泡研究会、日本海水学会、分離技術会

日 時:2025年11月14日(金)13時~(受付は12:30~)

場 所:日本大学生産工学部 津田沼キャンパス 39 号館 6 階

プログラム:

第1部 13:00~15:10 (39号館6階スプリングホール)

「泡にこだわる」主力の企業の技術紹介講演

講演1 『アサヒスーパードライ生ジョッキ缶の開発』 アサヒビール株式会社 パッケージング技術研究所 長島章浩 氏

講演2 『ファインバブルの積極的な利用-2025 大阪関西万博におけるミライ人間洗濯機とその活躍』

株式会社サイエンス/専務取締役 平江真輝 氏

講演 3 『心地よさと機能を提供する泡(FOAM)のデザインとサイエンス』 花王株式会社 研究開発部門/フェロー 坂井隆也 氏

講演4 『ガラスと泡の科学-泡のない素材に秘められた力』 株式会社オハラ 研究開発センター 桃野浄行 氏

第2部 15:20~17:20 (39号館6階ピロティー)

「泡を究める」学生によるポスター発表(プログラムは別紙参照)

70 分/1 件のポスター発表 (奇数番号 15:20~16:30, 偶数番号 16:10~17:20) FBU の理事および評議員で審査を行い、優秀な学生発表は表彰いたします。

● 発表要領:ポスターサイズは<u>幅 90cm×高さ 120cm</u>の範囲内でお願いします.<u>ポスターは受付や休憩の時間などを利用し</u>,15:20 までにポスターボードの所定の位置に掲示してください。会場の都合上、準備の時間が限られますがご理解とご協力をお願いします.ポスターの撤去は17:30 (懇親会場に移動する前)までにお願いします.

第3部 17:30~ (39号館2階カフェテリア)

情報交換会 (懇親会)

その他:【参加証について】参加登録をしていただいた学会バンクのマイページ内より、参加証を 印刷し、ご持参ください.当日は受付にて、ネームホルダーのみを配布させていただきま す、学会バンクのシステムの都合上、事務局で皆様の参加証を印刷することができない ため、お手数をおかけし大変恐縮ですが、ご理解とご協力のほど、何卒、よろしくお願い 申し上げます.

問合せ先:第10回 FBU シンポジウムオーガナイザー

化学工学会 反応工学部会反応場の工学分科会

代表:松本真和(日本大学生産工学部)

Tel: 047-474-2850 E-mail: matsumoto.masakazu@nihon-u.ac.jp

副代表:矢沢勇樹(千葉工業大学工学部)

Tel: 047-478-0409 E-mail: yuuki.yazawa@p.chibakoudai.jp

参加申込方法:『学会バンク for ビジター』の【非会員の方】よりお申込みください。

·参加申込:参加申込期限: 2025年10月24日(金) 23:59

(2025年7月1日(火)より受付開始)

参加登録はこちら

情報交換会参加登録はこちら【一般

情報交換会参加登録はこちら【協賛団体会員

情報交換会参加登録はこちら【学生

『学会バンク for ビジター』で発表申込、参加申込の手続きを進めてください

- ① 各項目(発表申込、要旨提出、参加申込)の「こちら」をクリックしてください。
- ② **『学会バンク for ビジター』**のシンポジウムページが開きますので、<mark>『参加申込』ま</mark>たは『演題投稿』をクリックしてください。



③ 【非会員の方】から、学会バンク マイページに「ログイン」または「初回登録」を して手続きを進めてください。



第10回ファインバブル学会連合シンポジウム会場のご案内

■日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス

〒275-8575 千葉県習志野市泉町 1-2-1

https://www.cit.nihon-u.ac.jp/access/

●JR 総武線・総武快速線にて JR 津田沼駅へ

JR 津田沼駅北口→バス (④番または⑤番乗り場)

三山車庫(津01), 二宮神社(津02), 日大実籾(津03),

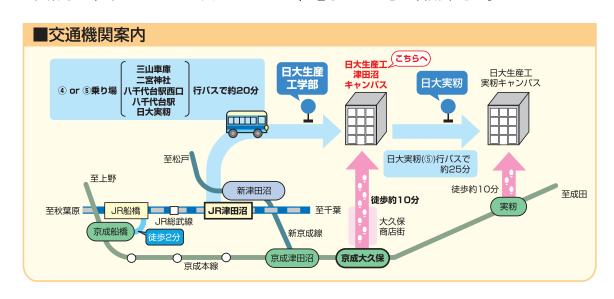
八千代台駅西口(津21),八千代台駅(津31)行に乗車し、

「日大生産工学部」下車, 徒歩1分

●京成本線にて京成大久保駅へ

駅より徒歩10分(商店街を約800m)

*会場は【津田沼キャンパス】です。実籾キャンパスではありませんので、ご注意ください。 *自動車の駐車スペースがありませんので、電車・バスをご利用下さい。



第 10 回 FBU シンポジウム 第 2 部 「泡を究める」 15:20~17:20 (39 号館 6 階)

◎:大学院生

○:学部生·高専生

16:10~16:30 ミキシングタイム (発表番号に関係なく発表)

【ポスタープレゼンテーション①】

15:20~16:30 奇数番号のコアタイム

P-01 ウルトラファインバブル添加による水および食塩水凍結挙動への影響 (慶應大院・理工) ②(学)溝口大智, (慶應大・理工) (正)寺坂宏一, (正)藤岡沙都子

P-03 超音波砲によるウルトラファインバブル生成におけるプロセスパラメータの個数濃度へ の影響

(名大院・工) ◎(学)成田裕翔, 山口毅, (正)安田啓司,

(リンナイ(株)) (正)野々山昌生, (正)林雄一, (正)佐藤裕康

P-05 ウルトラファインバブルの内包気体に香気成分を用いた系の評価に関する研究 (高知高専・専攻・ソーシャル) 〇(学)門屋李実, (高知高専・ソーシャル)(正)多田佳織,(正)秦隆志,(正)西内悠祐

P-07 不純物が混在する溶液中のウルトラファインバブルの評価に関する研究 (高知高専・ソーシャル) 〇(学)森下あいら,(正)西内悠祐,奥村勇人,赤松重則, 横井克則,(正)秦隆志

P-09 ファインバブルが誘起する間隙スリップと見かけの摩擦低減 1:間隙水動態で解き明かす 透水性制御機構

> (千葉工大・工)(学)大塚悠斗,(千葉工大院・工)◎(学)岡村春佳,(千葉工大・工)(学) 星野可樹,((株)オーラテック)江口俊彦,(千葉工大・工)(正)矢沢勇樹

P-11 ウルトラファインバブルと超音波を用いた,燃料電池触媒用 Pt シェル型コアシェルナノ 粒子のサイズ制御合成

> (名大・工) ○(学)水野裕貴,(信大・理) 金継業,(名大・IMaSS) 山本悠太, (名大・工) 山口毅,(正)安田啓司

P-13 根圏エアレーションと界面効果の相乗:植物細胞膜の吸水量と吸塩量で捉えるファイン バブル耐塩性

(千葉工大・工) ○(学)奥田夏菜, (学)児玉修汰, (千葉工大院・工) (学)岡村春佳, ((株)オーラテック) 江口 俊彦, (千葉工大・工) (正)矢沢 勇樹

P-15 ファインバブルを利用したセメント系地盤改良体の品質改善に関する研究 (日大・生産工) 〇木下友香梨, (正)松本真和, 下村修一

【ポスタープレゼンテーション②】

16:10~17:20 偶数番号のコアタイム

- P-02 電気伝導度変化による金属電極表面付着気泡の検出 (慶應大・理工) 〇(学)提坂恭大,(慶應大院・理工)(学)小松原凌, (慶應大・理工)(正)寺坂宏一,(正)藤岡沙都子
- P-04 超微細気泡水の電気的安定性と特性に関する研究 (京大院・工/生存圏研) ◎松本康雅, (京大院・生存圏研) 上田義勝
- P-06 ウルトラファインバブルの内包気体種の違いがラジカル発生に及ぼす影響 (高知高専・専攻) ○(学)西本成志, (高知高専)(正)西内悠祐,奥村勇人,赤松重則,(正)秦隆志
- P-08 内包気体の異なるウルトラファインバブルを用いたサーファクタントフリー エマルションに関する研究

(高知高専・専攻) ○(学)愛宕大弥,

(高知高専)(正)西内悠祐,(正)秦隆志,(正)多田佳織

- P-10 ウルトラファインバブルを用いた鉛蓄電池のサルフェーションの低減 (東京都立科学技術高・科学技術) ○(学)尾木佑輝
- P-14 ファインバブルが誘起する間隙スリップと見かけの摩擦低減 2: μ -PIV 可視化による透水 係数向上機構

(千葉工大・工)○(学)星野可樹,(学)大塚悠斗,(千葉工大院・工)(学)岡村春佳, ((株)オーラテック)江口俊彦,(千葉工大・工)(正)矢沢 勇樹

P-16 石英振動体型超音波洗浄におけるキャビテーション気泡の可視化 (慶應大院・理工) ◎(学)谷尻匠, (慶應大・理工) (正)安藤景太